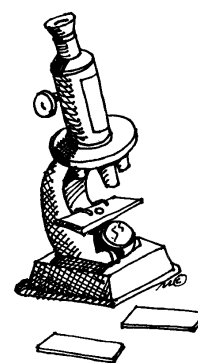
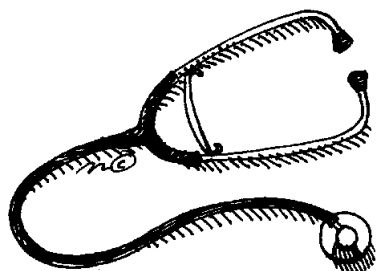



初期臨床研修プログラム（感染症分野）

<p>診療責任者</p>	<p>足立拓也（感染症内科医長） 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本感染症学会認定感染症専門医・指導医・評議員</p>																		
<p>研修のねらい</p>	<p>感染症を切り口に、生まれてから老いてゆく人間の一生を通じた病態を理解して、すべての国籍・年代・職業・生活背景、あらゆる事情を持った患者への対応ができるようになることを目指す。</p>																		
<p>研修目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 一般的な市中感染症を診断し、治療できる 以下の感染症について、診断と治療のプロセスを経験する <ol style="list-style-type: none"> 感染症法に規定される疾患 検疫法に規定される疾患 ヒト免疫不全ウイルス感染症・後天性免疫不全症候群、およびその合併症 自分が関与した意思決定について、説明責任を果たすことができる 																		
<p>研修スケジュール</p>	<table border="1" data-bbox="408 981 1490 1227"> <thead> <tr> <th></th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>午前</td> <td>病棟</td> <td>病棟</td> <td>病棟 (ICT 回診)</td> <td>病棟</td> <td>病棟</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(AST 回診) 内科カンファレンス</td> <td>実習・演習*</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 実習・演習について 初年次：グラム染色鏡検、培養結果の読み方 二年次：抗菌薬の基礎知識（総論・各論）</p> <p>ローテーション終了時に、達成度評価を行います。職業人としての対人スキルも重視します。希望があれば、後期研修出願先に推薦状を書くことも可能です。</p>		月	火	水	木	金	午前	病棟	病棟	病棟 (ICT 回診)	病棟	病棟	午後				(AST 回診) 内科カンファレンス	実習・演習*
	月	火	水	木	金														
午前	病棟	病棟	病棟 (ICT 回診)	病棟	病棟														
午後				(AST 回診) 内科カンファレンス	実習・演習*														
<p>施設の認定状況</p>	<p>第二種感染症指定医療機関 エイズ診療拠点病院 日本感染症学会専門医制度認定研修施設</p>																		



<p style="text-align: center;">感染症内科 入院症例の主な内訳 (2020 年度 644 例)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主要疾患</th> <th>病原体／特記事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症※ 605</td> <td></td> </tr> <tr> <td>肺炎 5</td> <td>肺炎桿菌 1 エンテロバクター 1 不明 3</td> </tr> <tr> <td>化膿性脊椎炎 3</td> <td>黄色ブドウ球菌（感受性株） 1 G 群連鎖球菌 1 大腸菌（ESBL 産生株） 1</td> </tr> <tr> <td>蜂窩織炎 2</td> <td>不明 2</td> </tr> <tr> <td>結核 2</td> <td>肺結核 1 結核性筋膿瘍 1</td> </tr> <tr> <td>つつが虫病 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>腎盂腎炎 1</td> <td>Aerococcus + Streptococcus 1</td> </tr> <tr> <td>腸腰筋膿瘍 1</td> <td>Bacteroides + Fusobacterium 1</td> </tr> <tr> <td>HIV 感染症 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日本海裂頭条虫症 1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		主要疾患	病原体／特記事項	新型コロナウイルス感染症※ 605		肺炎 5	肺炎桿菌 1 エンテロバクター 1 不明 3	化膿性脊椎炎 3	黄色ブドウ球菌（感受性株） 1 G 群連鎖球菌 1 大腸菌（ESBL 産生株） 1	蜂窩織炎 2	不明 2	結核 2	肺結核 1 結核性筋膿瘍 1	つつが虫病 2		腎盂腎炎 1	Aerococcus + Streptococcus 1	腸腰筋膿瘍 1	Bacteroides + Fusobacterium 1	HIV 感染症 1		日本海裂頭条虫症 1	
	主要疾患	病原体／特記事項																						
	新型コロナウイルス感染症※ 605																							
	肺炎 5	肺炎桿菌 1 エンテロバクター 1 不明 3																						
	化膿性脊椎炎 3	黄色ブドウ球菌（感受性株） 1 G 群連鎖球菌 1 大腸菌（ESBL 産生株） 1																						
	蜂窩織炎 2	不明 2																						
	結核 2	肺結核 1 結核性筋膿瘍 1																						
	つつが虫病 2																							
	腎盂腎炎 1	Aerococcus + Streptococcus 1																						
	腸腰筋膿瘍 1	Bacteroides + Fusobacterium 1																						
	HIV 感染症 1																							
	日本海裂頭条虫症 1																							
<p style="text-align: center;">※感染症内科が主治医になった症例のみ。他科主治医の症例は含まない。</p>																								
<p>待遇・勤務条件</p>	<p style="text-align: center;">豊島病院ジュニアレジデント募集のページをご参照ください。 (http://www.toshima-hp.jp/recruit/resident/medical-science/index.html)</p>																							
<p>選考日程</p>	<p style="text-align: center;">見学随時 / 応募締切 / 選考 上記ウェブサイトをご参照ください。</p>																							
<p>問い合わせ</p>	<p style="text-align: center;">庶務課研修担当 または 感染症内科 足立拓也 takuya_adachi (アットマーク) tokyo-hmt.jp</p>																							
<p>コース責任者より ひとこと</p>	<p>2020 年度は新型コロナウイルス感染症の大規模流行を受けて、患者受け入れを最優先に対応しました。例年の幅広い感染症診療とは大きく異なる 1 年になりましたが、担当医を任せた 1~2 年目の初期研修医の皆さんが、よくついて来てくれました。患者の診察を通して病態の把握に努め、試行錯誤を繰り返しながら治療法を確立していった経験は、貴重な教育機会であったと思います。</p> <p>2021 年度も、次の時代の医療を担う人材を募集します。</p> <p>初期研修は、個別症例を丁寧に診療することから始めます。よくみられる市中感染症の基本を習得し、症例があれば感染症指定医療機関ならではの特別な疾患も経験していただきます。初期研修修了時には、典型的な症例なら指導医に頼らず診療ができるような即戦力を備えることを目指します。</p> <p>当科の研修で、すべての疾患・すべての病原体をカバーできるわけではありません。未知の疾患に出会ったときにも対応をおそれない勇気、問題解決スキル、柔軟な思考、健全な人間関係を、貪欲に養ってください。当院の研修を通して、優れたロールモデルに出会い、スケールは大きく、かつ細やかな配慮のできる職業人に育っていただけるよう、願っています。</p>																							
 <p>医長 足立拓也</p>																								